

研究会名称	ブレード技術研究会	
研究の目的	風車ブレードは風車の基幹コンポーネントであり、風車の性能、信頼性、耐久性を司る基幹部品で風車に占める価格の割合も高い。我が国では国内各風車メーカーでブレードの設計、製造がおこなわれていたが、現在は唯一の中型風車ブレード以外は中国等の海外から購入している状況である。本研究会の目的は、風車ブレードの設計、製造、補修技術について、研究することを目的とする。	
研究内容および体制		
研究会での担当	氏名	所属
主査	松信 隆	日立製作所
副主査	小垣 哲也	産総研
翼型設計/日本型長翼	刈込 界	三菱重工業
翼型設計/日本型長翼	橋本 崇史	日立製作所
構造設計/断面構造	鎌田 泰成	三重大学
構造設計/断面構造	永尾 陽典	神奈川工科大学
材料設計/樹脂、繊維等	(松信 隆代行)	(日立化成工業・2015年に撤退)
材料設計/樹脂、繊維等	(TBD)	旭化成エポキシ株式会社
材料設計/樹脂、繊維等	(TBD)	日本エポキシ樹脂製造株式会社
製作設計/繊維配列、樹脂含浸	細見 雅生	駒井ハルテック
製作設計/硬化プロセス	(TBD)	三菱化学
製作設計/硬化プロセス	(TBD)	ケミテック
保守設計/エロージョン対策	(TBD)	3M
保守設計/エロージョン対策	(TBD)	産総研
保守設計/エロージョン対策	吉田 悟	北拓
保守設計/補修プロセス	吉田 悟	北拓
保守設計/補修プロセス	本庄 暢之	電源開発
保守設計/補修プロセス	(TBD)	3M
研究会の運営	産学共同で設計、生産、保守に至るブレード関連技術を調査、分析し、報告会にて議論し、学会誌特集号として集約、発信していく。	
工程と予算		
年月	内容	予算
2019年1月	研究メンバー公募	
2019年4月	研究会発足、全体会議、情報収集、分析開始	
2020年2月	中間報告、最終報告書内容審議	会議室費用 90k¥
2021年2月	最終報告会、学会誌特集号投稿	会議室費用 90k¥
期待される成果	散逸しつつある国内のブレード関連技術を集約できる。学会誌「風力エネルギー」のブレード特集号としてブレード技術を関係者に周知できる。	